

教育課程

教育課程表の読み方

幼児教育科の教育課程(カリキュラム)は、共通科目(キリスト教科目、教養科目、健康科目)、および専門科目に分けて示されている。

学生は、卒業に必要な単位数(p. 2)を参照しながら、各自の学修目的が出来るだけ実現するように授業科目を選択し、履修登録を行う。

教育課程の履修上の注意は、それぞれの教育課程表の前に記されているのでよく読むこと。

教育課程表の表記

科目番号	授業科目には科目番号がついている。 共通科目：7001～ 幼児教育科専門科目：3001～ 現代コミュニケーション学科専門科目：8001～(開放科目のみ履修可) 専攻科科目：9001～
ローマ数字	授業科目名の後に記されたI、IIのローマ数字は、授業科目の程度を表す。IIを履修できるのは、すでにIの単位を修得した者、およびそれと同程度の実力があると授業担当教員が認めた者に限られている。
アルファベット	授業科目名の後に記されたA、B、C、D、E、F、Gは授業科目の内容の違いを表す。したがって、Aのついた授業科目を履修しなくてもBのついた授業科目を履修できる。C、D、E、F、Gについても同様である。
履修年次	履修年次とは、その授業科目を履修できる学年の年次を表す。「2」と記されている授業科目は2年次のみ履修が可能である。「1・2」と記されている授業科目は1年次または2年次に履修できる。
開放科目	開放科目とは、他学科の学生が履修できる専門科目のことである。修得した単位は卒業要件単位数に数えられる。開放科目は、専門科目の下に別表で示されている。
併記科目 (2015年度以降入学生)	併記科目とは、共通科目を専門科目として、または専門科目を共通科目として履修できる科目のことである。備考欄に※印を付けて併記先が示してある。 併記科目を履修する際には、専門科目の単位とするか、共通科目の単位とするかWebの履修登録時に画面上で選択すること。

共通科目履修上の注意

共通科目の 各分野

共通科目として開設する授業科目は次の各分野に分けられている。

キリスト教
教 養
健 康

このうち、教養の分野の一部を除くすべての授業科目は学科の別なく、すべての学生に選択履修可能な授業科目として開講されている。下記の点に注意をして、履修計画をたてること。

卒業要件単 位 数

卒業に必要な共通科目の最低修得単位数は（卒業要件単位数）は12単位である。

共通科目のうち以下の科目は卒業に必要な必修科目である。

- 「キリスト教概論」／(2015年度以前入学生)「立教女学院とキリスト教」(2単位)
- 「情報機器の操作」(2単位)
- 「健康科学」(2単位)
- 言語科目(2単位)（「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」「朝鮮語Ⅰ」「朝鮮語Ⅱ」「フランス語Ⅰ」「フランス語Ⅱ」「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」のうちいずれか2単位）

上記8単位に加え、以下の教養科目から4単位以上を修得すること。

2016・2017年度入学生	2015年度以前入学生
<ul style="list-style-type: none"> ● 「いのちと心(2単位)」 ● 「女性とキャリアデザイン(2単位)」 ● 「地域の文化(2単位)」 ● 「情報の倫理(2単位)」 ● 「法と市民(2単位)」 ● 「日本国憲法(2単位)」 ● 「情報と市民参加(2単位)」 ● 「現代社会と政治(2単位)」 ● 「現代社会と経済(2単位)」 ● 「開発と環境(2単位)」 ● 「自然科学概論(2単位)」 ● 「からだの科学(健やかに生きる)(2単位)」 ● 「日本文学(文芸と女性)(2単位)」 ● 「日本文学(メディアと表現)(2単位)」 ● 「アニメーション文化論(2単位)」 ● 「子どもと育児(2単位)」 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「いのちと心(2単位)」 ● 「女性とキャリアデザイン(2単位)」 ● 「地域の文化(2単位)」 ● 「情報の倫理(2単位)」 ● 「法と市民(憲法含む)(2単位)」 ● 「情報と市民参加(2単位)」 ● 「現代国際政治経済(2単位)」 ● 「開発と環境(2単位)」 ● 「自然科学と人間(2単位)」 ● 「からだの科学(健やかに生きる)(2単位)」 ● 「日本文学(文芸と女性)(2単位)」 ● 「日本文学(メディアと表現)(2単位)」

2015年度
入学生のみ

上記の他、教職課程及び保育士課程における必修科目もあるので留意すること。

詳細は履修要項 p. 14～「免許・資格について」を参照のこと。

言語の分野

「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ」は、幼児教育科の学生のためにのみ開設されている。
「英語コミュニケーションⅠ」を履修した後、それぞれ上級のⅡを履修する場合は、同一担当教員の授業科目を履修することが望ましい。

共通科目教育課程表 幼児教育科

分野	科目番号	授業科目	単位数		履修年次	開講数		担当者	備考 ※併記科目 「旧科目名」	
			必修	選択		前	後			
キリスト教	7001	キリスト教概論	2		1	2		金井 美彦	必修・クラス指定「立教女学院とキリスト教」	
	7002	聖書と人間		2	1		1	布川 悦子		
	7003	キリスト教の文化		2	2		1	月本 昭男		
教 養	7004	いのちと心		2	1・2		1	若林 一美	「法と市民（憲法を含む）」 ① 〇1年生教職必修・クラス指定 「自然科学と人間」 2015年度以降入学生のみ ※開放科目 2016年度以降入学生のみ 「現代国際政治経済」 2016年度以降入学生のみ 幼児教育科必修・クラス指定 幼児教育科 2単位選択必修	
	7005	女性とキャリアデザイン		2	1・2		1	花野 泰子		
	7006	地域の文化		2	1・2		1	高根沢 紀子		
	7007	情報の倫理		2	1・2	1	1	関口 和真		
	7008	法と市民		2	1・2		1	村上 綱実		
	7014	日本国憲法		2	1・2	2		村山 美樹		
	7009	情報と市民参加		2	1・2		1	秋元 みどり		
	7011	開発と環境		2	1・2		1	増田 敬祐		
	7012	自然科学概論		2	1・2		1	穴見 慎一		
	7013	からだの科学(健やかに生きる)		2	1・2		1	中村 有紀		
	8042	日本文学(文芸と女性)		2	1・2		1	高根沢 紀子		
	8043	日本文学(メディアと表現)		2	1・2		1	高根沢 紀子		
	7035	現代社会と政治		2	1・2		1	山口 正樹		
	7036	現代社会と経済		2	1・2		1	田中 裕之		
	7037	アニメーション文化論		2	1・2		1	高根沢 紀子		
	7038	子どもと育児		2	1・2		1	東 智子		
	7015	情報機器の操作	2		1	2		佐藤 孝良		
	養	7016	英語コミュニケーションⅠ		1	1・2		1		町山 太郎
								2		吉原 正実
								1		小松 薫
							1	下 薫		
							1	Wesley Lockhart		
7017		英語コミュニケーションⅡ		1	1・2		1	小松 薫		
							1	下 薫		
							1	Wesley Lockhart		
7018		中国語Ⅰ		1	1・2		1	渡邊 奈津子		
7019		中国語Ⅱ		1	1・2		1	渡邊 奈津子		
7020	朝鮮語Ⅰ		1	1・2	2		稲毛 恵			
7021	朝鮮語Ⅱ		1	1・2		2	稲毛 恵			
7031	フランス語Ⅰ		1	1・2		1	梅比良 節子			
7032	フランス語Ⅱ		1	1・2		1	梅比良 節子			
7033	ドイツ語Ⅰ		1	1・2		1	五十嵐 豊			
7034	ドイツ語Ⅱ		1	1・2		1	五十嵐 豊			
健 康	7022	健康科学	2		1	2		中村 有紀	必修・クラス指定 教職・保育士1単位 選択必修	
	7023	体育実技A (テニス)		1	1・2		1	宇佐美 かおる		
	7024	体育実技B (バレーボール)		1	1・2		1	中村 有紀		
	7025	体育実技C (バドミントン)		1	1・2		1	鈴木 明		
	7026	体育実技D (ヨガ)		1	1・2		2	野村 賢吾		
	7027	体育実技E (トレニング)		1	1・2		1	中村 有紀		
	7028	体育実技F (身体表現)		1	1・2	2	1	岡野 友美子		
	7029	体育実技G (コンディショニング)		1	1・2		1	中村 有紀		

①2015年度以前入学生は「法と市民」「日本国憲法」のいずれか1科目を「法と市民（憲法を含む）」として履修可能。すでに「法と市民(憲法を含む)」を修得済の者は履修できない。未修得の者で、教職必修とする場合は「日本国憲法」を選択すること。

幼児教育科専門科目履修上の注意

免許状・資格	<p>幼児教育科では、幼稚園教諭免許状ならびに保育士資格取得に関連した科目を中心に、乳幼児の保育、教育に関する科目を開講している。本学を卒業するにあたり、これらの免許、資格は必ずしも必要ではないが、学生が希望する場合、短期大学の2年間で幼稚園教諭2種免許状および社会福祉主事（任用資格）、さらに、専攻科を含めた3年間で保育士資格および児童厚生二級指導員の資格が取得可能である。</p>
各課程	<p>幼稚園教諭2種免許状の取得については、「教職課程」(pp. 14～16)を、保育士資格の取得については、「保育士課程」(pp. 17～19)を、児童厚生二級指導員の資格の取得については、「児童厚生員養成課程」(pp. 20～21)を、社会福祉主事（任用資格）の取得については、「社会福祉主事（任用資格）」(p. 22)を、それぞれよく読むこと。</p>
履修上の条件	<p>幼児教育科で開講している科目の内容については、履修要項に記載されているが、科目によっては受講者数の制限や履修上の条件を設けている場合があるのでよく読むこと。</p>

幼児教育科専門科目教育課程表

	科目番号	授業科目	単位	履修		開講数		担当者	備考
				年次	前	後	前		
必修科目 (16単位)	3001 C	基礎セミナー	2	1		6	池田・小林(玄)・真下・中村(有)・野尻・高橋・田坂		
	3101 C	幼児教育入門	2	1		6	池田・小林(玄)・真下・中村(有)・野尻・高橋・田坂		
	3002 C	教育原理 I	2	1	2		高橋 舞		
	3004 C	発達心理学 I	2	1	2		田坂 裕子		
	3006 C	自己表現	2	1		1	北島 尚志		
						1	三好 良子		
						1	二木 てるみ		
	3007 C	国語 I (文章表現入門)	2	1	3		真下 美弥子		
	3009 C	教育心理学	2	2	3		小林 玄		
	3010 C	保育原理	2	2	2		野尻 美枝		

	教職	保育士	科目番号	授業科目	単位	履修		開講数		担当者	備考
						年次	前	後	前		
選択必修科目 (24単位)	○		3003 C	教育原理 II	2	1		2		高橋 舞	
	○	☆	3012 C	保育課程総論	2	1		2		菊池 久子	
	○	☆	3102 C	保育内容総論	2	2	1			遠藤・池田・菊池・小林(玄)・真下・田坂	
	○	☆	3013 C	保育内容研究A(子どもと環境-人間関係)	2	1		2		野尻 美枝	
	○	☆	3014 C	保育内容研究B(子どもと環境-環境)	2	2	3			菊池 久子	
	○	☆	3015 C	保育内容研究C(子どもの生活と遊び-健康)	2	2		3		鈴木 隆・大江 敏江	
	○	☆	3016 C	保育内容研究D(子どもの生活と遊び-言葉)	2	1		3		杉本 久枝	
	○	☆	3017 C	保育内容研究E(子どもの表現-音楽活動)	1	1		2		田中 功一	
	○	☆	3019 C	保育内容研究F(子どもの表現-造形)	1	1		4		中畝 治子	
	○	☆	3021 C	保育相談支援	2	2	3			野澤 純子	
	○	☆	3022 C	幼稚園教諭論	2	2		2		小林 玄	
	○	★	3023 C	保育方法論	2	2		3		細田 成子	
	○	★	3024 C	視聴覚教育	2	2	2			本間 夏海	
	○		3025 C	教育実習 I	1	1		1		鈴木(隆)・菊池・東・福島・牧野	
	○		3026 C	教育実習 II	4	2	通年			鈴木(隆)・菊池・東・福島・牧野	
	○	☆	3060 C	教職実践演習(幼稚園)	2	2		1		鈴木(隆)・菊池・東・福島・牧野	
	●	☆	3027 C	基礎造形	1	1	3			中畝 治子	
							3			大沼 蘭	
	●		3031 C	平面造形	1	1・2					2017年度休講
	●	☆	3029 C	幼児体育	1	1		2		鈴木 隆・中村 有紀	
	●	☆	3033 C	音楽技能演習 I	1	1		3		田中(功)・本城・飯田・佐藤(知)・沢里・鈴木(真)	
	●	☆	3034 C	音楽技能演習 II	1	2	3			田中(功)・本城・飯田・佐藤(知)・沢里・鈴木(真)	
	☆		3039 C	小児保健	2	2	2			大江 敏江	
	☆		3040 C	小児保健演習	2	2		3		大江 敏江	
	☆		3041 C	社会福祉	2	2	2			遠藤 美貴	
	☆		3042 C	相談援助	2	2		3		遠藤 美貴	
	☆		3043 C	子どもの食と栄養	2	2	3			大江 敏江	
	☆		3045 C	障害児保育	2	2		3		田坂 裕子	
☆		3047 C	乳児保育	2	2		3		池田 純子		
☆		3048 C	児童家庭福祉	2	2		2		所 貞之		
☆		3102 C	保育実習 I A	2	2		1		遠藤・池田・安部・岩井・奥平		
☆		3103 C	保育実習指導 I A	1	2		1		遠藤・池田・安部・岩井・奥平		

○印・・・教職必修科目

●印・・・教職選択必修科目

☆印・・・保育士必修科目

★印・・・保育士選択必修科目

	教職	保育士	科目番号	授 業 科 目	単 位	履修 年次	開講		担 当 者	備 考
							前	後		
選 択 必 修 科 目 (24 単 位)		★	3005 C	発達心理学Ⅱ	2	1・2		1	小林 玄	2017年度休講 2017年度休講
		★	3008 C	国語Ⅱ	2	1・2		1	真下 美弥子	
		★	3037 C	幼児教育・保育の国際的展望	2	2		1	野尻 美枝	
		★	3038 C	地域子育て支援論	2	2	1		池田 純子	
		★	3050 C	児童文化A	2	1・2	1		河野 優子	
		★	3051 C	児童文化B	2	1・2	1		河野 優子	
		★	3052 C	教育哲学	2	1・2	1		高橋 舞	
		★	3053 C	キリスト教教育	2	1・2	1		田中 かおる	
		★	3054 C	児童文学	2	1・2	1		高根沢 紀子	
		★	3055 C	子どもと民俗文化A	2	1・2				
		★	3056 C	子どもと民俗文化B	2	1・2	1		真下 美弥子	
		★	3057 C	子どもと絵本	2	1・2	1	1	勝尾 栄	
		★	3060 C	音楽Ⅰ	1	1・2	1		本城 菊乃	
	★	3061 C	音楽Ⅱ	1	1・2					

○印・・・教職必修科目 ●印・・・教職選択必修科目 ☆印・・・保育士必修科目 ★印・・・保育士選択必修科目

幼児教育科の学生が卒業要件単位として履修できる現代コミュニケーション学科専門科目（開放科目）

	教職	保育士	科目番号	授 業 科 目	単 位	履修 年次	開講		担 当 者	備 考 ※併記科目
							前	後		
開 放 科 目			8031	中国語中級Ⅰ	1	2	1		馮 小喆	※共通科目教養 (2015年度以降入学生のみ)
			8032	中国語中級Ⅱ	1	2	1		馮 小喆	
			8038	文章表現A（小論文）	2	1・2	1		原田 桂	
			8039	文章表現B（ビジネス文書）	2	1・2	1	1	高根沢 紀子・原田 桂	
			8042	日本文学（文芸と女性）	2	1・2	1		高根沢 紀子	
			8043	日本文学（メディアと表現）	2	1・2	1		高根沢 紀子	
			8067	情報処理演習（ワード）	1	1・2	1	2	大野・佐々木・植竹	
			8068	情報処理演習（エクセル）	1	1・2	1	1	大野 志郎・植竹美乃里	
			8069	情報処理演習（パワーポイント）	1	1・2	1		大野 志郎	
			8073	海外フィールドワークA	2	1・2	1		秋元 みどり・花野 泰子	
		8074	海外フィールドワークB	2	1・2	1		宮本 めぐみ		

①2016年度以前入学生は「海外フィールドワークA」「海外フィールドワークB」のいずれか1科目を「海外フィールドワーク」として履修可能。